

## I 「健やかに育つ学びのエリア（赤塚一中・北野小・徳丸小）」 めざす子ども像

「友と 共に 学び続ける 徳丸の子」  
 「と」…尊い生命を大切にし、人の気持ちを理解し、思いやりのある児童・生徒【他者理解】  
 「く」…苦しみも喜びも友と分かち合い、互いに協力して何事にも挑戦できる児童・生徒【相互理解】  
 「ま」…邁進し、粘り強く基礎学力を習得し、活用できる児童・生徒【自己理解】  
 「る」…ルールを守り、自ら考え、判断し、行動できる児童・生徒【持続可能な社会の担い手】

## II 本校の教育目標

### ◎創造 よく考えて やりぬくこども

- ・ 基礎的・基本的な学力を身に付けるとともに、その力を駆使し、自ら課題解決ができる児童
- ・ 学ぶ喜び、分かる喜び、高め合う喜び、困難を乗り越え達成した喜びが感受できる児童

### 敬愛 なかよく たすけ合うこども

- ・ 思いやりの心を持ち、助け合える児童
- ・ 「今何をなすべきか」、「どう生きるか」に行動基準がある判断力が身に付いている児童

### 健康 明るく じょうぶなこども

- ・ すすんであいさつができる児童
- ・ 長い人生を健康に過ごすための基本的な生活習慣を身に付けた児童
- ・ 丈夫な身体と困難を乗り越えられることのできる強い心をもつ児童

## III めざす学校像 「共に創る幸せな学校」

児童、保護者、地域、教職員それぞれの立場から考える「幸せな学校」を考え創っていくことをめざす。

## IV 学校経営方針

**笑顔あふれる子ども** 徳丸小学校は、『「安全・安心」、「健康」、「人権」の上に教育は成り立つ』を根底に据え、よいと思ったことには積極的に挑戦し、主体的に学習に取り組む（**迷ったら Go!**）子ども（先生も！）を育てることを念頭に置き、全ての教育活動を推進していく。

### 1 学力向上 「自分の思い、願い、考えをもち 豊かに表現できる子の育成」

- (1) 板橋区授業スタンダードを基軸にしたの「**読み解く力**」の育成  
子どもたちが主体の Input - Think - **Output** (I-T-O) でつなぐ授業！  
表現（**Output**）することまで含めた「めあて」の提示
- (2) 基礎・基本の徹底 モジュールの時間、朝学習、放課後学習等の効果的活用  
**デジタルMIM**の活用 語彙を増やす 教科書の丁寧な読み取り 考えを書く時間の確保
- (3) 一人一台端末、ICT機器等の効果的活用  
文具（学校や家庭学習等）・教具（電子黒板、実物投影機、教員用PC等）としての活用  
情報モラル教育の充実（端末使用のルール、個人情報）、学習の個別最適化（デジタルドリル等）
- (4) 地域と連携した単元の開発 「生活科」、「総合的な学習の時間」を中心に「**地域を語る子**」
- (5) 学年チームでの指導 学年の実態に応じて、教科担任制、交換授業、合同授業等

### 2 健やかな体と心の成長 「元気いっぱい 先生が好き 友達が好き 学校が好き」

- (1) あいさつの励行（生活指導の重点目標） 「あいさつのまち徳丸」の推進
- (2) いじめ防止 早期発見、早期解決（毎学期の調査、いじめに関する授業）
- (3) 不登校対応 個々の学びの状況に応じた学びの保障 三日連続で休んだら家庭訪問か電話連絡を！
- (4) 体力向上 体育授業の充実、体育的活動の充実 運動の日常化
- (5) 特別支援教育の充実 誰一人取り残さない学び  
特別支援教室（STER）、特別支援教室（五組）との連携
- (6) 保幼小接続・小中一貫教育 9年間を見とおした「読み解く力」の育成

### 3 保護者・地域との連携 「チーム徳丸!」「徳丸愛!」

- (1) CS委員会・学校支援地域本部を両輪とし、PTA、徳父会等地域と連携した学校運営
- (2) 外部機関との連携 「子ども家庭総合支援センター」「区教委」「警察」「SSW」「スクールローヤー」等